

県会議員 奥村のり子 の
読者ニュース



2014年4月27日 第128号
—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

海南市議選27日投票
お知り合いの方へよろしく

27日は海南市議選挙投票日です。少数激戦の闘いになっています。子ども医療費は中学校卒業まで無料に、国保税の引き下げなど訴えてがんばっています。隣町が市民の要求実現が前進すれば和歌山市にもよい影響があると思います。ぜひ4人全員当選のためお知り合いにお声をかけていただけますようよろしく願います。
私も何度か応援に行きました。はしづめ美恵子候補(右から2人め)とともに、女性後援会が大奮闘していました。(写真)

高島屋撤退問題
ぞくぞくと
アンケート集まる



先々週にもお伝えしましたが、高島屋の閉店に伴うアンケート活動に城北後援会のみなさんや市議予定候補の中村朝人さんといっしょに取り組みました。

特に今回は駅を利用されている通勤通学の方、そして南海ビルで働いているみなさんを対象に事前にアンケート用紙をお配りして、翌日朝と夕方に回収に回りました。直接その場で記入して下さいとわざわざさまざまな理由で高島屋がなくなると困るという声がかかれています。ファックスで届いたり、翌日回収箱に入れてくださったりました。

高齢の女性が駆け寄ってきて、「よう声を上げてくれた、何とかならんかと思う」などアンケートしながら励まされています。読者のみなさんもご協力お願いします。

「のり子さん頑張れ」読者の声(2)

お会いすると、勇気と元気を先生の笑顔と口調はお会いする毎、勇気と元気を頂いております。私の視線に合わせてくださり、議員さんをこのように身近に思うた事はいままでないです。ハートの立場から申しますと郵寄せは結局の所ハートに来るのかと思うことがあり、私事のみならず年齢や立場に関せず平等な世の実現に、下位の者の細部にも思いを致して頂けたらと思います。(のり子ファン・Aさん)
◆のり子さんへの叱咤激励お寄せ下さい。

5月1日 **メーデー**

◆午前9時集合 ◆9時30分開会

和歌山城西の丸広場

●増税に怒！ 黙っていれば10%へ ●派遣法、史上最悪の改悪で「生涯ハケン」や「正社員ゼロ」社会も！ ●増税のあげく、「医療・介護難民」増やし社会保障解体 ●解釈改憲で集団的自衛権行使 ●安倍流「愛国心」押し付け戦争する国へひた走り ●新たな神話で原発再稼働 ●侵略戦争美化の歴史観などなど…！
安倍“極右”政権の暴走にストップを！

- のり子の週間日誌(主なもの)
- 4月25日 市駅前宣伝、地域訪問
 - 26日 パームシティー前宣伝、地域訪問
 - 27日 宣伝行動・有功/直川
 - 28日 庁内訪問
 - 29日 ウオーキングクラブ
 - 30日 老人会バスツアー
 - 5月1日 メーデー

紙おむつの支給

市では寝たきり又は認知症高齢者を抱える家族に対し、紙おむつを給付しています。対象は市内に居住する65歳以上の在宅高齢者で、下記1〜4の要件すべてに該当する方です。

しかし、傍線の在宅の高齢者との説明だけでは不十分でグループホームや有料老人ホーム入所者も対象である事がこの程Kさんの経験でわかりました。

先日、お父さんがグループホームに入所しているKさんから「紙おむつの支給について」問い合わせがありました。市作成の「暮らしのページ」に、対象者は在宅の高齢者等

グループホーム入所者にも適用されます！

の説明があり、1、寝たきり(居室で3か月以上継続して臥床している)または認知症の方。2、介護度1〜5までの方。3、常時失禁状態にある方。4、市民税非課税の方。この要件のすべてに該当する方との記載を紹介し、念の為に担当課に問い合わせをとお話しました。
介護保険課は「グループホームは対象外」と説明し、その後「対象です」と訂正しました。紙おむつの費用負担は大変で、「年金収入だけではまかないきれない」との声をよく聞きます。Kさんは「介護保険課として総ての対象者に対し、入所時等に丁寧な説明をする事や正確な周知を」と求めました。
せっかく実施されながら十分な説明で活用できず、費用負担に苦しむ方が出ないよう心の通う姿勢が求められます。今後他にも事例がないのかチェックが必要だと思えます。

党市議会議員
南畑 幸代

